

週間漁海況情報 2025年第34号

令和7年8月26日発行

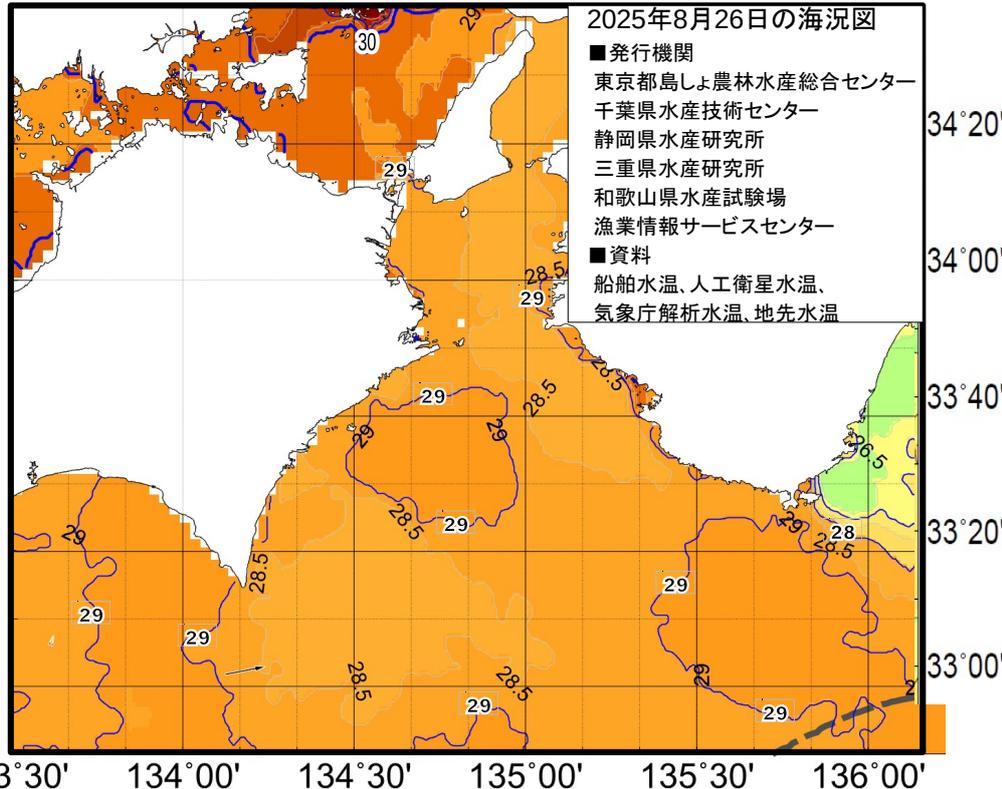
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖45マイル付近、潮岬沖45マイル付近を流れ、室戸岬、潮岬とも「やや離岸」している。

黒潮の表面水温は28～30℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で29、紀伊水道で28～29、海部沿岸で28～29℃台となっている。

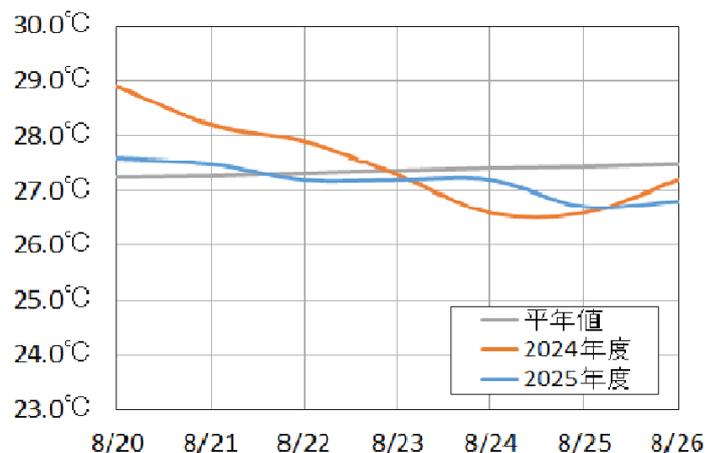
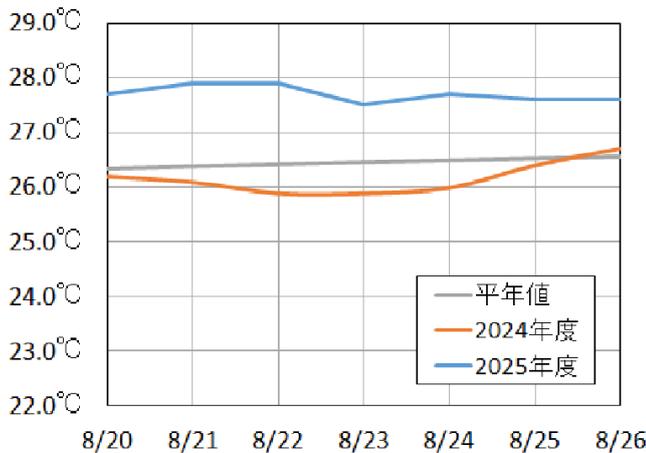


※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~
 潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

2. 地先水温(8月20日~8月26日)

鳴門地区の水温は、27.9~27.5℃で「高め」から「やや高め」、浅川地区は、27.6~26.7℃で「平年並み」から「やや低め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、-0.1~-0.9℃だった。



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(8月27日~9月2日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「やや離岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「平年並み」で推移する見込み。

漁況 (8月18日～8月24日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

船びき網では、シラスが22.5トン水揚げされた。
 延縄では、ハモが中主体に6.7トン、あまだい類が0.9トン水揚げされた。
 底びき網では、ハモが中主体に5.9トン、えそ類が1.8トン、
 イボダイが1.4トン、いとより類が0.3トン水揚げされた。
 小型定置網では、マアジが豆あじ級主体に1.6トン、メイチダイが0.5トン、
 カンパチが0.5トン、マルアジが小主体に0.3トン、
 ふえふきだい類が大主体に0.3トン水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

釣りでは、キハダが0.2トン水揚げされた。
 延縄では、キダイが大主体に0.5トン、あまだい類が0.4トン水揚げされた。
 小型定置網では、ウルメイワシが0.2トン水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄
					1日1隻あたり 平均漁獲量	
紀伊水道	船びき網	92	シラス	22,545	245	
	延縄	70	ハモ	6,737	96	中主体
		44	あまだい類	862	20	
	底びき網	32	ハモ	5,901	184	中主体
		34	えそ類	1,779	52	
		20	イボダイ	1,383	69	
		30	いとより類	319	11	
	小型定置網	27	マアジ	1,565	58	豆あじ級主体
		27	メイチダイ	471	17	
		19	カンパチ	471	25	
		26	マルアジ	343	13	小主体
		13	ふえふきだい類	263	20	大主体
海部沿岸	釣り	15	キハダ	233	16	
	延縄	13	キダイ	533	41	大主体
		17	あまだい類	424	25	
	小型定置網	3	ウルメイワシ	204	68	

※ 先々週は盆休みのため、漁獲量の前週比は記載していません。